

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方 1
	11	漢字の意味・使い方 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級レベルの知識を身につける	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名1
	2	訓読み・送り仮名2
	3	熟語1
	4	熟語2
	5	熟語3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正1
	8	誤字訂正2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方1
	11	漢字の意味・使い方2
	12	項目別模擬試験1
	13	項目別模擬試験2
	14	直前模擬試験1
	15	直前模擬試験2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方、身嗜みチェック
	3	入退室効果測定
	4	自己PR作成 1
	5	自己PR作成 2
	6	自己PR作成 3
	7	自己PR効果測定
	8	面接質問項目 1
	9	面接質問項目 2
	10	面接質問項目 3
	11	面接効果測定
	12	受験先シミュレーション
	13	面接カードの作成
	14	模擬面接試験（効果測定）
	15	模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩応用	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2 単位	
授業回数	15回	
授業概要	色彩検定3級合格に向けて、問題演習をおこなう	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	色彩検定3級とは
	2	項目別演習1
	3	項目別演習2
	4	項目別演習3
	5	項目別演習4
	6	項目別演習5
	7	過去問題演習
	8	過去問題演習
	9	過去問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	色彩の基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	基本 ガイダンス 各分野における色彩の活用例 色彩とその効果 カラーダイアル作成
	2	基本 色の分類と三属性
	3	基本 PCCS 【2章チェックテスト】
	4	基本 色はなぜ見えるのか 光と色1
	5	基本 色はなぜ見えるのか 光と色2 照明と色の見え方
	6	基本 眼のしくみ
	7	基本 混色 【3章チェックテスト】
	8	基本 色の心理効果
	9	基本 色の視覚効果1
	10	基本 色の視覚効果2 【4章チェックテスト】
	11	基本 配色の基本 色相からの配色
	12	基本 配色の基本 トーンからの配色 ・ 配色技法
	13	基本 配色イメージ 色名と基本色彩語 【5章チェックテスト】
	14	基本 ファッション色彩と配色
	15	基本 インテリアと色彩
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング基礎	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ	
授業の進め方	有識者の研修・実習・講演により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める	
教科書	外販教材	
特記	ホテル・ウェディング業界の実務家の方による講演を含む授業である	
授業計画	1	ウェディング業界の全体像を知る
	2	【施設見学】 ホテル・ブライダル施設見学1
	3	【施設見学】 ホテル・ブライダル施設見学2
	4	【施設見学】 ホテル・ブライダル施設見学3
	5	挙式についての全体像を知る
	6	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 1
	7	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 2
	8	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 3
	9	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 4
	10	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 5
	11	【人前式見学】 人前挙式について実体験
	12	【研修】 リゾート地でのキリスト教式・サロン・ホテルウェディング見学研修1
	13	【研修】 リゾート地でのキリスト教式・サロン・ホテルウェディング見学研修2
	14	【実技】 オリジナルウェディング見学実習1
	15	【実技】 オリジナルウェディング見学実習2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル業界研究	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ	
授業の進め方	有識者の研修・実習・講演により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める	
教科書	外販教材	
特記	ホテル・ウェディング業界の実務家の方による講演を含む授業である	
授業計画	1	ウェディング業界の全体像を知る
	2	【施設見学】 ホテル・ブライダル施設見学1
	3	【施設見学】 ホテル・ブライダル施設見学2
	4	【施設見学】 ホテル・ブライダル施設見学3
	5	挙式についての全体像を知る
	6	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 1
	7	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 2
	8	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 3
	9	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 4
	10	【実務家講演】 ホテル・ブライダルの現場についての講演 5
	11	【人前式見学】 人前挙式について実体験
	12	【研修】 リゾート地でのキリスト教式・サロン・ホテルウェディング見学研修1
	13	【研修】 リゾート地でのキリスト教式・サロン・ホテルウェディング見学研修2
	14	【実技】 オリジナルウェディング見学実習1
	15	【実技】 オリジナルウェディング見学実習2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家教員	○
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	マナー&プロトコールの基礎知識
特記	ビジネス実務経験のある講師である
授業計画	1 授業ガイダンス／序章 マナーとは何か
	2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち
	3 1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則
	4 2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション
	5 2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物
	6 2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション
	7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは
	8 3章 礼装の基準／喜ばれる贈答
	9 3章 手紙のマナー
	10 4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方
	11 4章 電話応対／トラブル対応
	12 4章 来客応対／ビジネス文書
	13 4章 ビジネス文書
	14 5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法
	15 5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー
	16 7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼
	17 8章 結婚の変遷／結婚式のマナー
	18 9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしき
	19 10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事
	20 10章 7～10月の行事／11月～12月の行事
	21 問題演習
	22 問題演習
	23 問題演習
	24 問題演習
	25 問題演習
	26 問題演習
	27 問題演習
	28 問題演習
	29 問題演習
	30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	メイク基礎 I
実務家教員	○
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
単位数	2単位
授業回数	30コマ
授業概要	メイク業界のプロからスキンケアやセルフメイクの技術を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	セルフメイク・スキンケアのスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	ビューティードバイザーとしてメイク業界勤務経験のある講師による授業である
授業計画	1 オリエンテーション セットアップ、教材の紹介
	2 スキンケア1（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション）
	3 スキンケア1 反復演習
	4 スキンケア2（前回の復習&コンシーラー、フェイスパウダー）
	5 スキンケア2 反復演習
	6 スキンケア3（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液）
	7 スキンケア3 反復演習
	8 ベースメイク（化粧水～フェイスパウダー通し練習）
	9 ベースメイク 反復演習
	10 スキンケア総合演習
	11 【効果測定】スキンケア確認テスト
	12 ベースメイク 演習
	13 ベースメイク 反復演習
	14 スキンケア・ベースメイク・チーク
	15 スキンケア・ベースメイク・チーク 反復演習
	16 チーク・ハイライト・ローライトの定義について
	17 チーク・ハイライト・ローライト 反復演習、苦手反復演習
	18 スキンケア・ベースメイク・チークまで30分間で完成
	19 タイムトライアル型 反復演習
	20 総復習、仕上がり確認
	21 反復総合演習
	22 直前テスト 技術修正
	23 反復総合演習
	24 【効果測定】スキンケア・ベースメイク・チークまでの総合効果測定
	25 スキンケア・ベースメイク・チークまでの総合復習反復演習
	26 アイブロウ
	27 アイブロウ 反復演習
	28 セルフメイクアップ
	29 セルフメイクアップ 演習
	30 【効果測定】 セルフメイクアップ 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
単位数	2 単位
授業回数	1 5 回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Hello! (Introductions)①
	2 Hello! (Introductions)②
	3 Your World (Countries)①
	4 Your World (Countries)②
	5 All about you (Occupations)①
	6 All about you (Occupations)②
	7 Family and friends (Talking about people you know)①
	8 Family and friends (Talking about people you know)②
	9 The way I live (Lifestyle and hobbies)①
	10 The way I live (Lifestyle and hobbies)②
	11 The way I live (Lifestyle and hobbies)③
	12 Every day (Routines)①
	13 Every day (Routines)②
	14 My favourites (Things you like)①
	15 My favourites (Things you like)②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	基本的な英会話ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	My favourites (Things you like)
	2	Where I live (Your city and home)①
	3	Where I live (Your city and home)②
	4	Times past (Personal history)①
	5	Times past (Personal history)②
	6	We had a great time! (Recent past)①
	7	We had a great time! (Recent past)②
	8	I can do that! (Ability)①
	9	I can do that! (Ability)②
	10	Please and thank you (Offers and responses)①
	11	Please and thank you (Offers and responses)②
	12	Here and now (Current actions)①
	13	Here and now (Current actions)②
	14	It's time to go! (Farewells)①
	15	It's time to go! (Farewells)②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成1
	2	文章内の移動1
	3	文章内の移動2
	4	文章の書式設定1
	5	文章の書式設定2
	6	オプションの設定、表示のカスタマイズ1
	7	オプションの設定、表示のカスタマイズ2
	8	文章の印刷、保存1
	9	文章の印刷、保存2
	10	文字列・段落の挿入1
	11	文字列・段落の挿入2
	12	文字列・段落の書式設定1
	13	文字列・段落の書式設定2
	14	文字列・段落の並び替え、グループ化1
	15	文字列・段落の並び替え、グループ化2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル総論 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	3 単位	
授業回数	23回	
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	日ビブライダル実務検定合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	ブライダルプロデュースとは
	2	ブライダルの定義／ブライダルの歴史
	3	ブライダルコーディネーターの業務
	4	挙式のサービス（キリスト教式、人前式）
	5	人前式の演出、準備、進行
	6	挙式のサービス（神前式・仏前式）
	7	項目別演習 1
	8	項目別演習 2
	9	お見合いのサービス、結納のサービス
	10	お見合いのサービス、結納のサービス
	11	披露宴の演出、準備、進行
	12	披露宴の料理別料飲サービス
	13	付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム、婚礼衣装、着付け）
	14	付帯サービスの基礎知識（美容、ブライダルエステ、装花）
	15	付帯サービスの基礎知識（音響、照明、写真、ビデオ、引き出物）
	16	項目別演習 3
	17	項目別演習 4
	18	項目別演習 5
	19	総合問題演習1
	20	総合問題演習2
	21	総合問題演習3
	22	総合問題演習4
	23	総合問題演習5
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会話力 ボイストレーニング1 発声基礎1
	2	会話力 ボイストレーニング2 発声基礎2・敬語演習
	3	会話力 ボイストレーニング3 発声基礎3・敬語演習
	4	会話力 ボイストレーニング4 発声基礎4・敬語演習
	5	会話力 ボイストレーニング4 発声基礎5・敬語演習
	6	抑揚)”喜”を意識して話す
	7	抑揚)”怒”を意識して話す
	8	抑揚)”哀”を意識して話す
	9	抑揚)”楽”を意識して話す
	10	抑揚)喜怒哀楽を使い分けよう
	11	会話力 ボイストレーニング5・5W2H ナンバリング
	12	会話力 ボイストレーニング6・AIDMA文章の作成
	13	表現力 ボイストレーニング7・ナンバリング文章の応用
	14	表現力 ボイストレーニング8・ナンバリング文章の応用2
	15	表現力 ボイストレーニング9・ナンバリング文章の応用3
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングブーケ概論
実務家教員	○
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	1年
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
単位数	1 単位
授業回数	15回
授業概要	フラワーコーディネートに関わる基礎を学び、ブライダルスタッフとしてのセンスを向上させていく授業
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ブライダルスタッフとして知るべきフラワーコーディネートスキルを身につける
教科書	ブライダルフラワーコーディネーター公式テキスト
特記	ブライダルフラワーの実務経験のある講師による授業である。
授業計画	1 ブライダルフラワーの役割、花の種類について学ぶ
	2 リボンワーク・ブーケトス用の花束制作
	3 テーブルコーディネート概論
	4 イメージワーク：お花を活用した会場装飾・演出
	5 テーブルコーディネート演習
	6 キャンドルアレンジ制作
	7 テーブルコーディネート制作
	8 ハーバリウム基礎
	9 ハーバリウムデザインの検討
	10 オリジナルハーバリウムの制作
	11 アートブーケ制作
	12 ワイヤリングメソッドの理解、ヘアアクセ制作
	13 アートブーケ制作
	14 花言葉の理解、テーマに合わせたフラワーコーディネートプラン作成 1
	15 テーマに合わせたフラワーコーディネートプラン作成 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル総論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	3単位	
授業回数	23回	
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する	
授業の進め方	一部基礎的な問題演習	
達成目標	結婚式・結婚披露宴の一連の流れが理解できる	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	1級検定についてのガイダンス コミュニケーション手法・トラブル対応
	2	ウェディングフェア
	3	日本のウェディングの歴史
	4	日本のウェディングの歴史演習
	5	ドレスショップの種類（レンタル・オーダー・セルドレス） 応用
	6	世界のウェディング 1
	7	世界のウェディング 2
	8	世界のウェディング 演習
	9	パッケージと販売促進
	10	パッケージと販売促進2
	11	パッケージと販売促進 演習
	12	項目別演習1
	13	項目別演習2
	14	項目別演習3
	15	項目別演習4
	16	直前問題演習1
	17	直前問題演習2
	18	直前問題演習3
	19	直前問題演習4
	20	直前問題演習5
	21	直前問題演習6
	22	直前問題演習7
	23	直前問題演習8
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	アロマテラピー I
実務家教員	
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	1年
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	アロマテラピーについての基礎と取り扱い方、活用事例を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	アロマテラピーの基礎について理解する
教科書	1回で受かるアロマテラピー検定1級・2級
特記	
授業計画	1 アロマテラピーとは、アロマテラピー検定の紹介
	2 アロマテラピー利用する際の注意 アロマテラピーの利用法 芳香浴法
	3 アロマテラピーに使われる基材・用具、アロマテラピーに関する法律
	4 アロマテラピー理論 精油プロフィール 1
	5 アロマテラピーの利用法 バスソルト作成
	6 アロマテラピー理論 精油プロフィール問題演習
	7 アロマテラピーの利用法 アロマオイル作成・トリートメント
	8 アロマテラピーの利用法 アロマオイルでのセルフトリートメント2
	9 アロマテラピー理論 精油の基礎知識と身体への作用
	10 アロマテラピーの利用法 ルームスプレー作成
	11 アロマテラピー理論 精油の心身への作用
	12 アロマテラピーの利用法 芳香剤作成
	13 アロマテラピー理論 問題演習
	14 アロマテラピー理論 テスト
	15 アロマテラピーアイテム作成
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅠ
実務家教員	
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	1年
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
単位数	3単位
授業回数	30回
授業概要	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる
達成目標	エステ機器の正しい知識と技術・身体に対する基礎知識とボディ手技手順
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学
特記	
授業計画	1 【エステ機器技術】 スチーム・ウットランブ・吸引・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	2 【エステ機器技術】 スチーム・ウットランブ・吸引・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	3 【エステ機器技術】 スチーム・ウットランブ・吸引・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	4 【エステ機器技術】 ブラッシング・パター・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	5 【エステ機器技術】 ブラッシング・パター・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	6 【エステ機器技術】 ブラッシング・パター・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	7 【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	8 【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	9 【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサーシ（相モデル）
	10 【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイーブクレンジング・バック（相モデル）
	11 【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイーブクレンジング・バック（相モデル）
	12 【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイーブクレンジング・バック（相モデル）
	13 【理論】 生命とホメオスタシス
	14 【理論】 生命とホメオスタシス
	15 【技術】 ボディ・後面下肢（相モデル）
	16 【理論】 生命とホメオスタシス
	17 【理論】 生命とホメオスタシス
	18 【技術】 ボディ・後面下肢（相モデル）
	19 【理論】 解剖生理学（身体の基本）
	20 【理論】 解剖生理学（骨格系・筋系）
	21 【技術】 ボディ・背中（相モデル）
	22 【理論】 解剖生理学（神経系）
	23 【理論】 解剖生理学（神経系）
	24 【技術】 ボディ・背中（相モデル）
	25 【理論】 解剖生理学（神経系）
	26 【理論】 解剖生理学（神経系）
	27 【技術】 ボディ・背中（相モデル）
	28 【理論】 解剖生理学（内分泌系）
	29 【理論】 解剖生理学（内分泌系）
	30 【技術】 ボディ・前面下肢（相モデル）
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容				
授業科目	認定エステティシャンⅡ				
実務家教員	○				
学部・学科	ブライダルビューティー学科				
履修年次	1年				
開講区分	後期				
科目区分	選択				
授業方法	実習				
単位数	3 単位				
授業回数	45回				
授業概要	プロのエステティシャンからボディエステやエステ機器の利用方法を実技を中心に学習を行う				
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ				
達成目標	モデルの肌を見分け、エステ機器やケア、パックを選ぶ能力と技術力				
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学				
特記	エステサロンの経営も行っている認定講師による授業を実施している				
授業計画	1	【理論】解剖生理学（感覚）	31	【理論】カウンセリング学	
	2	【理論】解剖生理学（呼吸器系）	32	【技術】ボディ・トータル（相モデル）	
	3	【技術】ボディ・前面下肢（相モデル）	33	【技術】ボディ・トータル（相モデル）	
	4	【理論】解剖生理学（循環器系）	34	【理論】エステティック概論	
	5	【理論】解剖生理学（消化器系）	35	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）	
	6	【技術】ボディ・腹部（相モデル）	36	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）	
	7	【理論】解剖生理学（泌尿器系）	37	【理論】関連法規	
	8	【理論】解剖生理学（生殖器系）	38	【技術】ボディ・トータル（相モデル）	
	9	【技術】ボディ・腹部（相モデル）	39	【技術】ボディ・トータル（相モデル）	
	10	【理論】解剖生理学（機器学）	40	【技術】学生サロン開催　リハーサル	
	11	【理論】解剖生理学（栄養学）	41	【技術】学生サロン開催　総合施術	
	12	【技術】ボディ・腕（相モデル）	42	【技術】実技テスト	
	13	【理論】皮膚科学（皮膚基礎知識）	43	【理論】ワックス脱毛	
	14	【理論】皮膚科学（皮膚の6つの働き）	44	【理論】ワックス脱毛（相モデル）	
	15	【技術】ボディ・腕（相モデル）	45	【理論】ワックス脱毛（相モデル）	
	16	【理論】皮膚科学（肌の美しさを損ねる要因）			
	17	【理論】皮膚科学（様々な肌状態）			
	18	【技術】ボディ・パック全体（相モデル）			
	19	【理論】皮膚科学（肌と環境・肌分析）			
	20	【技術】ボディ・パック全体（相モデル）			
	21	【技術】ボディ・フロント全体（相モデル）			
	22	【理論】化粧品学			
	23	【技術】ボディ・トータル（相モデル）			
	24	【技術】ボディ・トータル（相モデル）			
	25	【理論】化粧品学			
	26	【技術】ボディ・トータル（相モデル）			
	27	【技術】ボディ・トータル（相モデル）			
	28	【理論】運動生理学			
	29	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）			
	30	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・パック（相モデル）			
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価				
備考	講義40時間・実習50時間				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要		
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	敬語力ならびに文章作成能力を高める。また、他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める	
教科書	マナー&プロトコルの基礎知識	
特記		
授業計画	1	マナー・プロトコルのテキストを利用 尊敬語・謙譲語・丁寧語の違いを復習
	2	尊敬語作成のトレーニング
	3	謙譲語：「お～する」のトレーニング＋二重敬語のトレーニング
	4	敬語表現①
	5	敬語表現②
	6	敬語表現③
	7	敬語表現④
	8	文章作成演習①
	9	文書作成演習②
	10	文書作成演習③
	11	ナンバリングの使い方
	12	ナンバリングの使い方 2
	13	外部の接客を知る1
	14	外部の接客を知る2
	15	調査した外部接客に関するレポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	料飲サービス演習	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	基本動作 接遇の心構え・第一印象 お辞儀トレーニング・表情トレーニング
	2	基本動作 挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方
	3	会話力 コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う
	4	基本動作 入退室・電話かけ
	5	基本動作 結婚式の1日・披露宴の流れを理解する
	6	基本動作 サービスマナー お客様の前ではしてはいけないこと
	7	基本動作 メモ 会場内でのサービス
	8	演習：テーブルセッティング
	9	基本動作 サービスマナー ドリンクサービスの基礎
	10	基本動作 お皿のサービス
	11	基本動作：サービストレイの取り扱い方
	12	基本動作：クローク～館内案内のサービスⅠ
	13	基本動作：クローク～館内案内のサービスⅡ
	14	基本動作：迎賓～客席案内サービス
	15	基本動作：披露宴内サービス対応実技Ⅰ
	16	基本動作：披露宴内サービス対応実技Ⅱ
	17	基本動作：披露宴アクシデント対応実技
	18	演習：クローク～館内案内のサービスⅠ
	19	演習：迎賓～客席案内サービス
	20	演習：披露宴内サービス対応実技
	21	演習：披露宴アクシデント対応実技
	22	演習：第一印象 お辞儀・表情・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方
	23	演習：料飲サービス・お皿サービス
	24	演習：料飲サービス・お皿サービス
	25	演習：クローク～客席案内
	26	応用動作：クローク～客席案内チェック
	27	応用動作：クローク～客席案内チェック
	28	応用動作：披露宴サービス・アクシデント対応
	29	応用動作：披露宴サービス・アクシデント対応チェック
	30	応用動作：披露宴サービス・アクシデント対応チェック
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルマーケットⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディング業界の仕事を理解する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	ウェディング業界の理解を深める会社と仕事内容を理解し実践できる応用力を身につける	
教科書	オリジナルプリント	
特記		
授業計画	1	ウェディング業界とは 会場名と会社名の違い
	2	ゲストハウスウェディングのコラージュを作成し発表する
	3	ホテルウェディングのコラージュを作成し発表する
	4	専門式場(互助会)ウェディングのコラージュを作成し発表する
	5	レストランウェディングのコラージュを作成し発表する
	6	ウェディング会社に入るサービス・サービス請負会社を知る
	7	【表現力向上】ウェディング業界の魅力を人に伝える
	8	【表現力向上】1つのウェディング企業についてその魅力を人に伝える
	9	ウェディングプランナーとは
	10	ウェディングプランナーのやりがい、3年後・5年後を理解する
	11	ドレスコーディネーターとは
	12	ドレスコーディネーターのやりがい、3年後・5年後を理解する
	13	サービススタッフ・キャプテンとは
	14	サービススタッフ・キャプテンのやりがい、3年後・5年後を理解する
	15	【表現力向上】職種を1つ選び職種志望動機を発表する
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	事前に指導を行ったうえで週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	現場での仕事を理解した上で、就職活動へ繋げる	
教科書	BIA ブライダルコーディネーターテキスト	
特記		
授業計画	1	インターンシップについての指導と応募書類作成
	2	立ち居振る舞い挨拶・受付対応・ロビー対応
	3	テーブルセッティング・設営基礎
	4	テーブルセッティング・設営基礎 演習・テスト
	5	席次・配席表づくり
	6	披露宴進行の理解1
	7	披露宴進行の理解2
	8	オリジナル進行表作成
	9	料飲サービス演習
	10	料飲サービステスト
	11	キャプテンの動き1
	12	キャプテンの動き2
	13	キャプテンの動き演習・テスト
	14	披露宴入場時の動きのパーツ練習
	15	披露宴入場時の動きをチームにて実践
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習Ⅱ			
実務家教員	○			
学部・学科	ブライダルビューティー学科			
履修年次	1年			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
単位数	2単位			
授業回数	45回			
授業概要	週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ			
達成目標	現場での仕事を理解し、接客力を高める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	週末にウェディング会場やホテルで現地スタッフの実務指導を受けながら実践学習を行う			
授業計画	1	インターンシップ直前ガイダンス	31	実際の会場にてインターンシップ
	2	実際の会場にてインターンシップ	32	実際の会場にてインターンシップ
	3	実際の会場にてインターンシップ	33	実際の会場にてインターンシップ
	4	実際の会場にてインターンシップ	34	実際の会場にてインターンシップ
	5	実際の会場にてインターンシップ	35	実際の会場にてインターンシップ
	6	実際の会場にてインターンシップ	36	実際の会場にてインターンシップ
	7	実際の会場にてインターンシップ	37	実際の会場にてインターンシップ
	8	実際の会場にてインターンシップ	38	実際の会場にてインターンシップ
	9	実際の会場にてインターンシップ	39	実際の会場にてインターンシップ
	10	実際の会場にてインターンシップ	40	実際の会場にてインターンシップ
	11	実際の会場にてインターンシップ	41	実際の会場にてインターンシップ
	12	実際の会場にてインターンシップ	42	実際の会場にてインターンシップ
	13	実際の会場にてインターンシップ	43	実際の会場にてインターンシップ
	14	実際の会場にてインターンシップ	44	実際の会場にてインターンシップ
	15	実際の会場にてインターンシップ	45	インターンシップ振り返り (ディスカッション・レポート作成)
	16	実際の会場にてインターンシップ		
	17	実際の会場にてインターンシップ		
	18	実際の会場にてインターンシップ		
	19	実際の会場にてインターンシップ		
	20	実際の会場にてインターンシップ		
	21	実際の会場にてインターンシップ		
	22	実際の会場にてインターンシップ		
	23	実際の会場にてインターンシップ		
	24	実際の会場にてインターンシップ		
	25	実際の会場にてインターンシップ		
	26	実際の会場にてインターンシップ		
	27	実際の会場にてインターンシップ		
	28	実際の会場にてインターンシップ		
	29	実際の会場にてインターンシップ		
	30	実際の会場にてインターンシップ		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネイル3級検定対策Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	現役のネイリストによる実技トレーニングと講義	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	実技トレーニングを行いネイル検定3級合格を目指す	
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック改訂版	
特記	ネイルサロン経営や、ネイル業界経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ネイル検定受験準備(シールはり)
	2	ネイルアイテムの事前準備指導・テーブルセッティング
	3	セッティング・爪の名称・爪の形などのネイル理論
	4	3級の流れについて
	5	ファイリング (チップ・相モデル)
	6	ケア・手指消毒・プッシャーニッパー使い方デモンストレーション
	7	消毒～ファイリング～ケア練習1
	8	消毒～ファイリング～ケア練習2
	9	消毒～ニッパーまで練習 1
	10	消毒～ニッパーまで練習 2
	11	反復トレーニング(ファイリングはラウンド形式)
	12	消毒～ニッパーまで練習 3
	13	消毒～ニッパーまで練習 4
	14	カラーリング・ネイルオフ 説明とデモンストレーション
	15	消毒～カラーリング・カラーオフ練習 1タイム無し
	16	消毒～カラーリング・カラーオフ練習 2タイム無し
	17	アート(チップ)のデモンストレーション
	18	通し練習(アートなし) 1 60分
	19	通し練習(アートなし) 2 60分
	20	通し練習(アートなし) 3 60分
	21	通し練習(アートなし) 4 60分
	22	タイム70分 本番モデル 通し練習1
	23	タイム70分 本番モデル 通し練習2
	24	タイム70分 本番モデル 通し練習3
	25	タイム70分 本番モデル 通し練習4
	26	タイム70分 本番モデル 通し練習5
	27	タイム70分 本番モデル 通し練習6
	28	最終 アイテム確認
	29	実技効果測定 本番モデル 70分
	30	実技効果測定 本番モデル 70分
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術を学び反復練習によって身につける	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術の習得	
教科書	配布プリント・資料	
特記	ネイルサロン経営や、ネイル業界経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ジェルネイル道具お渡し・デモンストレーション、プレパレーション、塗布
	2	各自の手にレッスン
	3	【演習】各自の手へのレッスン復習、筆記演習
	4	ジェルネイル技術練習1
	5	ジェルネイル技術練習2
	6	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
	7	ジェルネイル技術練習3
	8	ジェルネイル技術練習4
	9	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
	10	ジェルネイル技術練習5
	11	ジェルネイル技術練習6
	12	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
	13	ジェルネイル技術練習実技テスト
	14	ジェルネイル技術練習実技テスト
	15	【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ジェルネイル初級で必要なアート・ポリッシュ・ジェル塗布技術などを総合的に学び反復練習を実施する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ジェル検定初級合格レベルのスキルを身につける	
教科書	配布資料	
特記	ネイルサロン経営や、ネイル業界経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ピーコック+デモ・ピーコック練習
	2	ピーコック+デモ・ピーコック練習
	3	【演習】ピーコック反復練習と筆記対策
	4	ジェルネイル実技練習・相モデル
	5	ジェルネイル実技練習・相モデル
	6	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	7	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	8	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	9	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	10	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	11	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	12	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	13	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	14	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	15	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	16	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	17	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	18	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	19	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	20	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	21	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	22	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	23	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	24	【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策
	25	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	26	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習
	27	【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策
	28	学内ジェル検定初級レベルテスト
	29	学内ジェル検定初級レベルテスト
	30	学内ジェル検定初級レベルテスト
成績評価方法（試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネイルサロンワーク I	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	23回	
授業概要	現役のネイリストによるジェルネイル初級実技トレーニングと活用	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ジェル初級のスキルを活用してのサロンワークを理解する。 また2年次6月の中級ジェル受験に向けてジェル応用技術を学ぶ。	
教科書	配布プリント・資料	
特記	ネイルサロン経営や、ネイル業界経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ジェルデザイン演習（グラデーション）
	2	ジェルデザイン演習（フレンチ）
	3	ジェルデザイン練習（グラデーション・フレンチ）
	4	ジェルデザイン演習（マーブル）
	5	ジェルデザイン演習（ピーコックアレンジ）
	6	ジェルデザイン練習（マーブル・ピーコックアレンジ）
	7	ジェルデザイン演習（ストーンの使い方）
	8	デザインサンプル作成（シンプルトータル）
	9	デザインサンプル作成（シンプルトータル）
	10	デザインサンプル作成（シーズントータル）
	11	デザインサンプル作成（シーズントータル）
	12	デザインサンプル作成（シーズントータル）
	13	デザイン応用演習（ミックスメディア）
	14	デザイン応用演習（ミックスメディア）
	15	デザイン応用練習（ミックスメディア）
	16	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	17	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	18	接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込）
	19	接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込）
	20	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	21	接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成）
	22	クラス内ジェルサロンワーク演習
	23	【最終演習】ジェルサロンワーク演習
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	表現力を上げるための講義・演習を行い、コミュニケーション能力を養う	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション、実技演習を行う	
達成目標		
教科書	マナー&プロトコルの基礎知識	
特記		
授業計画	1	マナー・プロトコルのテキストを利用尊敬語・謙譲語・丁寧語の違いを復習1のプリントで尊敬語・謙譲語を把握する、文章を作る
	2	尊敬語作成のトレーニング
	3	謙譲語：「お～する」のトレーニング+二重敬語のトレーニング
	4	ビジネス敬語練習+ウェディング現場を意識した文章1
	5	ナンバリングの使い方
	6	ナンバリングの使い方応用編（何かを紹介する）
	7	AIDMAの法則
	8	AIDMAの法則の応用編（アイデアの出し方）
	9	「甘いもの」をブレインストーミングで考えさせ、チームでグルーピングさせるその結果を各自で文章にまとめる
	10	「20代に人気のもの」をブレインストーミングで考えさせ、チームでグルーピングさせるその結果を各自で文章にまとめる
	11	「女性に人気のおやつ」をブレインストーミングで考えさせ、チームでグルーピングさせるその結果を各自で文章にまとめる
	12	お客様に紹介するイメージで作成する発表の練習を行うテーマ：「大原学園はどのような学校か」
	13	お客様に紹介するイメージで作成する発表の練習を行う：テーマ「私が行きたくなるホテル」
	14	お客様に紹介するイメージで作成する発表の練習を行う：テーマ「私が今学習していること」
	15	発表：作成レポートの内容からランダムに全員発表
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	メイク基礎Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	モデルの顔に合わせたナチュラルメイクの技術を学び、反復練習を行う	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	メイクアップ技術検定2級合格レベルのスキルを身につける	
教科書	日本メイクアップ技術検定試験3・2級	
特記	ビューティーアドバイザーとしてメイク業界勤務経験のある講師による授業である	
授業計画	1	ベースメイク（肌質調整、ブラシテクニック）
	2	ベースメイク演習（肌質調整、ブラシテクニック）
	3	スキんケア（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習
	4	スキんケア演習（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習
	5	スキんケア&アイブロウ
	6	スキんケア&アイブロウ演習
	7	スキんケア&アイブロウ&アイシャドウ
	8	スキんケア&アイブロウ&アイシャドウ演習
	9	スキんケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン
	10	スキんケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン演習
	11	スキんケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン&ビューラー
	12	スキんケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン&ビューラー演習
	13	前回までの復習&マスカラ&リップ
	14	前回までの復習&マスカラ&リップ演習
	15	アイブロウ&リップ強化練習
	16	アイブロウ&リップ強化練習演習
	17	アイブロウ&リップ強化練習
	18	アイブロウ&リップ強化練習演習
	19	ポイントメイク強化練習
	20	ポイントメイク強化練習2
	21	ポイントメイク強化練習3
	22	ポイントメイク強化練習4
	23	ベースメイク&ポイントメイク強化練習
	24	ベースメイク&ポイントメイク強化練習2
	25	総合演習1
	26	総合演習2
	27	総合演習3
	28	模擬テスト →ポイント修正
	29	総合演習4
	30	到達度確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	H検定B2級対策	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定に向けて知識を得る	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	世界の観光産業1欧州におけるホテルの発祥と歩み
	2	世界の観光産業2米国、アジアにおけるホテルの発展
	3	日本の観光産業1宿泊形態、黎明期について
	4	日本の観光産業2戦後復興、業界のグローバル化
	5	ホテルの基本1国際慣習、ホテル産業の分類
	6	ホテルの基本2ホテル英語
	7	宿泊部門1宿泊商品の特性、組織と業務役割
	8	宿泊部門2宿泊約款、利用規則の知識
	9	料飲部門1制約要件、料飲特性、組織と業務役割
	10	料飲部門2業種業態知識、食品衛生の知識
	11	宴会部門1宴会商品の特性、組織と業務の役割
	12	宴会部門2宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識
	13	調理部門1調理部門の特性、制約要件、経費面特性
	14	調理部門2組織と業務役割(宴会調理含む)
	15	調理部門3西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	H検定B2級対策	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	検定試験合格	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト
	2	二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト
	3	三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト
	4	四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト
	5	五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト
	6	過去問1演習、解説、足切りした章の問題演習
	7	過去問2演習、解説、足切りした章の問題演習
	8	過去問3演習、解説、足切りした章の問題演習
	9	過去問4演習、解説、足切りした章の問題演習
	10	過去問5演習、解説、足切りした章の問題演習
	11	過去問1演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	12	過去問2演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	13	過去問3演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	14	過去問4演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	15	過去問5演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステ概論Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	1年
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	フェイシャルエステについての基本を理解し、知識を深めていく
教科書	認定フェイシャルエステティシャン 理論と技術
特記	エステサロンの経営も行っている認定講師による授業を実施している
授業計画	1 理論／エステティックとは・ホメオスタシスとストレス・エステティック概論
	2 理論／身体のおくみと働きⅠ（lesson1・lesson2）
	3 技術／正しいセルフスキンケア
	4 理論／身体のおくみと働きⅠ（lesson3・lesson4）
	5 理論／身体のおくみと働きⅠ（lesson5・lesson6）
	6 技術／ヘアタオル法・メイク落とし（人形）
	7 理論／身体のおくみと働きⅠ（lesson7・lesson9）
	8 理論／皮膚のおくみと働きⅠ（lesson1）
	9 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	10 理論／皮膚のおくみと働きⅠ（lesson2）
	11 理論／皮膚のおくみと働きⅠ（lesson3～lesson4）
	12 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	13 理論／皮膚のおくみと働きⅠ（lesson5～lesson6）
	14 理論／皮膚のおくみと働きⅡ（lesson1～lesson3）
	15 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	16 理論／皮膚のおくみと働きⅡ（lesson4～lesson5）
	17 理論／皮膚のおくみと働きⅡ（lesson6）・カウンセリングとは
	18 技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	19 理論／化粧品の種類と働き
	20 技術／（相モデルでの実技）フェイシャル手技トータル
	21 技術／（相モデルでの実技）フェイシャル手技トータル
	22 理論／栄養の知識
	23 技術／（相モデルでの実技）フェイシャル手技トータル
	24 技術／（相モデルでの実技）フェイシャル手技トータル
	25 理論／エステティックにおける衛生と消毒
	26 技術／（相モデルでの実技）フェイシャル手技トータル
	27 技術／（相モデルでの実技）フェイシャル手技トータル
	28 技術／実技確認試験
	29 技術／実技確認試験
	30 理論／理論試験対策
成績評価方法（試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	フェイシャルエステ概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	学習してきた理論や実技をしっかりと反復演習し、理解を深める	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	認定フェイシャルエステティシャン合格レベルの理論と技術を身につけ、さらに深い知識を身につける	
教科書	認定フェイシャルエステティシャン 理論と技術	
特記		
授業計画	1	演習：エステティックの基礎知識・ボディエステティックの基礎知識
	2	演習：フェイシャルエステティックの基礎知識
	3	今までの範囲の復習演習（スコア70%以上目標）
	4	演習：エステティックとは・ホメオスタシスとストレス
	5	演習：身体のしくみと働きⅠ
	6	演習：皮膚のしくみと働きⅠ
	7	今までの範囲の復習演習（スコア70%以上目標）
	8	皮膚のしくみと働きⅡ 復習・演習
	9	カウンセリングとは、化粧品の種類と働き
	10	栄養の知識、エステティックにおける衛生と消毒
	11	今までの範囲の復習演習（スコア70%以上目標）
	12	エステティックの基礎知識、ボディエステティックの基礎知識
	13	フェイシャルエステティックの基礎知識
	14	全範囲の総復習
	15	直前問題演習（スコア80%以上目標）
	16	直前問題演習（スコア90%以上目標）
	17	【授業内試験】フェイシャルエステティシャン 筆記到達度テスト
	18	カウンセリング演習①
	19	実技手順演習①
	20	カウンセリング演習②
	21	実技手順演習②
	22	カウンセリング演習③
	23	実技手順演習③
	24	カウンセリング演習④
	25	実技手順演習④
	26	カウンセリング演習⑤
	27	実技手順演習⑤
	28	カウンセリング演習⑥
	29	実技手順演習⑥
	30	【授業内試験】実技手順確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネーター演習	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する	
授業の進め方	一部基礎的な問題演習と実技授業	
達成目標	ドレスコーディネーター業務の流れが理解できる	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム、プリント	
特記		
授業計画	1	ドレスコーディネーターの業務とは
	2	洋装の基礎知識①
	3	洋装の基礎知識②
	4	和装の基礎知識①
	5	和装の基礎知識②
	6	列石衣装の基礎知識
	7	フィッティング技術演習①
	8	フィッティング技術演習②
	9	フィッティング技術演習③
	10	フィッティング技術テスト
	11	インナー、パニエの選び方
	12	アテンド演習①
	13	アテンド演習②
	14	アテンド演習③
	15	アテンドテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネートⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	認定ドレスコーディネーターの検定合格レベルのスキルを身につける	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム	
特記		
授業計画	1	第1章 ブライダル業界
	2	第2章 洋装、ウェディングドレスの歴史
	3	第2章 ドレスの素材と装飾
	4	第2章 フィッティング小物
	5	第1章・第2章 復習演習
	6	第2章 和装・和装小物
	7	第3章 新郎の衣装（洋装）
	8	第3章 新郎の衣装（和装）
	9	第4章 両親媒酌人その他の列席者の衣装
	10	第5章 ドレスコーディネーターの業務 練習問題
	11	第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務
	12	第7章 婚礼美容
	13	衣裳フィッティング体験
	14	衣裳フィッティング体験
	15	最終テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネートⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	認定ドレスコーディネーターの問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	認定ドレスコーディネーターの取得を目指す	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基本のC U S とアンダートーン配色を学び、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	パーソナルカラー 3 級に合格できるレベルの知識を身に着ける	
教科書	パーソナルカラー検定 3 級公式テキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス パーソナルカラーとは・業界における活用方法など
	2	第 1 章 色彩と文化 四季・色と生活・色の歴史
	3	第 1 章 色彩と文化 色の種類
	4	第 1 章 習熟理解度テスト
	5	第 2 章 色彩理論 色の仕組み 光・眼・三属性
	6	第 2 章 色彩理論 CUS表色系 色相・色調・アンダートーン
	7	第 2 章 色彩理論 CUS表色系 色相配色／色調配色
	8	第 2 章 色彩理論 色の三属性と対比現象
	9	第 2 章 色彩理論 色の感情効果
	10	第 2 章 色彩理論 色の配色効果
	11	第 2 章 習熟理解度テスト
	12	第 3 章 色彩とファッション ファッション概論
	13	第 3 章 色彩とファッション イメージ用語の基礎知識・ブライダル
	14	第 3 章 習熟理解度テスト
	15	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基本のC U S とアンダートーン配色を学び、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	パーソナルカラー 3 級合格レベルの知識を身につけた上で、パーソナルカラー診断のための基礎知識を習得する	
教科書	パーソナルカラー検定 3 級公式テキスト	
特記		
授業計画	1	第 4 章 パーソナルカラー 肌の色、皮膚の構造
	2	第 4 章 パーソナルカラー 髪色の科学、ヘアメイク
	3	第 4 章 パーソナルカラー 特徴、アンダートーン
	4	第 4 章 パーソナルカラー パステルサマー
	5	第 4 章 パーソナルカラー ブリリアントウィンター
	6	第 4 章 パーソナルカラー ブライトスプリング
	7	第 4 章 パーソナルカラー ディープオータム
	8	第 4 章 習熟理解度テスト
	9	パーソナルカラー診断基礎知識①
	10	パーソナルカラー診断基礎知識②
	11	演習 パーソナルカラー診断①
	12	演習 パーソナルカラー診断②
	13	演習 パーソナルカラー診断③
	14	演習 パーソナルカラー診断④
	15	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネーターの基本を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	ブライダルコーディネーターの役割と業務
	2	ブライダルの基礎知識／結婚の定義、結婚式の歴史と文化
	3	ブライダルの基礎知識／見合い、婚約、結納
	4	ブライダルの基礎知識／結婚式の種類と特徴、披露宴のスタイルと内容
	5	ブライダルの基礎知識／料理、トータルコーディネート、衣装
	6	ブライダルの基礎知識／ヘアメイク、フラワーアイテム
	7	ブライダルの基礎知識／会場コーディネート
	8	ブライダルの基礎知識／ペーパーアイテム、ウェルカムアイテム、引出物
	9	ブライダルの基礎知識／音響、照明、司会、映像
	10	ブライダル市場／ブライダルの経営管理
	11	クレームへの対応
	12	ブライダルコーディネーター／ヒアリング、プランニングとプレゼンテーション
	13	手配業務
	14	当日業務
	15	復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネート応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	1年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2 単位	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ブライダルコーディネート技能検定3級の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	ブライダルコーディネート技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	常用漢字を理解し、適正に使えるための手法を学ぶ	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	熟語の構成1
	2	熟語の構成2
	3	熟語の構成3
	4	異字同訓・同音異義1
	5	異字同訓・同音異義2
	6	異字同訓・同音異義3
	7	四字熟語1
	8	四字熟語2
	9	四字熟語3
	10	反対語1
	11	反対語2
	12	誤字訂正1
	13	誤字訂正2・類義語
	14	漢字の意味・使い方1
	15	漢字の意味・使い方2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	エントリーシート・面接カードとは1
	2	エントリーシート・面接カードとは2
	3	自己PRの書き方1
	4	自己PRの書き方2
	5	自己PRの書き方3
	6	志望動機の書き方1
	7	志望動機の書き方2
	8	志望動機の書き方3
	9	業界研究1
	10	業界研究2
	11	業界研究3
	12	会社研究1
	13	会社研究2
	14	会社研究3
	15	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究・グループ討議①
	6	時事研究・グループ討議②
	7	時事研究・グループ討議③
	8	時事研究・グループ討議④
	9	時事研究・グループ討議⑤
	10	時事研究・グループ討議⑥
	11	時事研究・グループ討議⑦
	12	時事研究・グループ討議⑧
	13	時事研究・グループ討議⑨
	14	発表①
	15	発表①
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識(英会話)Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上	
教科書	英会話テキスト	
特記		
授業計画	1	Ramen ラーメン
	2	Animal Café アニマル・カフェ
	3	Stand-up Eatery 立ち食い
	4	Convenience Store コンビニ
	5	Japanese Fast Food, Gyndon 日本食ファーストフード 牛井
	6	Japanese Spa スーパー銭湯
	7	Flour Dishes 粉もの
	8	Karaoke カラオケ
	9	Seating Carges at Japanese Restaurants お通し
	10	Second-Hand store リサイクルショップ
	11	Kawaii Culture かわいい文化
	12	Soba そば
	13	Bento 弁当
	14	Shrine 神社
	15	Onsen 銭湯
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	接客の現場で活用されるビジネススキルを学ぶ	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客・実務応対力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	各種サービス業界（ビューティー、ウエディング）での勤務経験のある教員による接客対応・事務処理実技に関する指導である	
授業計画	1	受付業務（郵便知識・マル秘文書扱い）
	2	受付業務（カタログ整理・雑誌整理）
	3	受付業務（来客対応言葉遣い）
	4	受付業務（不意の来客・予約客）
	5	受付業務（席次）
	6	事務業務（文書の種類）
	7	事務業務（社内文書）
	8	事務業務（社外文書）
	9	一般知識（法律関係）
	10	一般知識（小切手と手形）
	11	弔事マナー
	12	慶事マナー
	13	問題演習での知識定着
	14	問題演習での知識定着
	15	問題演習での知識定着
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	接客サービス実践Ⅱ			
実務家教員	○			
学部・学科	ブライダルビューティー学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
単位数	2単位			
授業回数	30回			
授業概要	様々な職種の実技やロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める			
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る			
達成目標	様々な立場における接客を知り、総合的な接客力を高める			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	ブライダルヘアメイク・ウエディングスタッフ・ビューティースタッフ等各種の経験を持つ複数のプロによる各種実技に関する指導を受ける授業である。他の学生や高校生等への接客をサロンワーク形式で実施する。一部のシラバスでは自身の専攻に合わせて（メイク・ネイル・エステ・ブーケ・MC・サービス・接客力・マネジメントから1つを選択する）			
授業計画	1	カウンセリングの基礎 1	16	サロンワーク型接客実習 1
	2	カウンセリングの基礎 2	17	サロンワーク型接客実習 2
	3	ドレスサロンワーク 1	18	サロンワーク型接客実習 3
	4	ドレスサロンワーク 2	19	サロンワーク型接客実習 4
	5	ウィッグヘアアレンジ 1	20	サロンワーク型接客実習 5
	6	ウィッグヘアアレンジ 2	21	職種別選択実践トレーニング
	7	ウィッグヘアアレンジ 3	22	職種別選択実践トレーニング
	8	ウィッグヘアアレンジ 4	23	職種別選択実践トレーニング
	9	ウィッグヘアアレンジ 5	24	職種別選択実践トレーニング
	10	ハンディキャップのある方へのサービス	25	職種別選択実践トレーニング
	11	ボディジュエリー 1	26	職種別選択実践トレーニング
	12	ボディジュエリー 2	27	職種別選択実践トレーニング
	13	上級救命救急 1	28	職種別選択実践トレーニング
	14	上級救命救急 2	29	職種別選択実践トレーニング
	15	上級救命救急 3	30	職種別選択実践トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	着付けについて学ぶ	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	イメージに合わせたヘアメイクや会場装飾を学び、表現できるようになる。	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	浴衣着付け 1
	2	浴衣着付け 2
	3	浴衣着付け 3
	4	浴衣着付け 4
	5	浴衣着付け 5
	6	浴衣着付け 6
	7	浴衣着付け 7
	8	浴衣着付け 8
	9	浴衣着付け 9
	10	浴衣着付け 1 0
	11	留袖着付け 1
	12	留袖着付け 2 ・ 着付けレポート
	13	婚礼和装 1
	14	婚礼和装 2
	15	婚礼和装 3 ・ 婚礼和装レポート
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	顧客満足1
	2	顧客満足2
	3	マーケティングの必要性1
	4	マーケティングの必要性2
	5	情報収集と分析1
	6	情報収集と分析2
	7	流通チャネル1
	8	流通チャネル2
	9	プロモーション1
	10	プロモーション2
	11	財務知識1
	12	財務知識2
	13	事例研究1
	14	事例研究2
	15	事例研究3
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い1
	2	職場のマナー1・仕事の進め方1
	3	報告、連絡、相談1
	4	挨拶1、笑顔、お辞儀 1
	5	敬語1
	6	敬語2
	7	応対の基本1
	8	応対の基本2
	9	電話応対1
	10	電話応対2
	11	電話応対3
	12	電話応対 4
	13	効果測定1
	14	効果測定2
	15	効果測定3
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画1
	4	企画2
	5	企画3
	6	情報収集1
	7	情報収集2
	8	情報収集3
	9	シナリオ作成1
	10	シナリオ作成2
	11	シナリオ作成3
	12	コンテンツ作成1
	13	コンテンツ作成2
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	8回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	用語知識1
	2	用語知識2
	3	考え方1
	4	考え方2
	5	発表1
	6	発表2
	7	発表3
	8	個人研究1
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	EXCEL基礎	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことができる操作力を身に付ける	
教科書	教材・問題集	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理1
	2	セルやセル範囲のデータの管理1
	3	テーブルの作成1
	4	関数を使用してのデータ集計1
	5	関数を使用してのデータ集計2
	6	関数を使用しての条件付き計算1
	7	関数を使用しての条件付き計算2
	8	関数を使用した文字列の整形や変更1
	9	関数を使用した文字列の整形や変更2
	10	グラフの作成1
	11	グラフの作成2
	12	グラフの書式設定1
	13	グラフの書式設定2
	14	オブジェクトの挿入や書式設定1
	15	オブジェクトの挿入や書式設定2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	EXCEL応用	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成①
	4	テーブルの作成②
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	Word、Excel等を操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	一般的なビジネス文書の作成①
	5	一般的なビジネス文書の作成②
	6	一般的なビジネス文書の作成③
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成①
	11	表、画像、図形を使った文書の作成②
	12	表、画像、図形を使った文書の作成③
	13	表、画像、図形を使った文書の作成④
	14	表、画像、図形を使った文書の作成⑤
	15	表、画像、図形を使った文書の作成⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングキャリアデザイン
実務家教員	
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	ウェディング業界や職種について理解し発表する力を伸ばす
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	職種や業界についてのプレゼン力を向上させる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の5年後、10年後、20年後を想像する
	2 ウェディング業界の魅力を発表する
	3 ウェディング業界の大変さの調査ウェディング業界についてのディベート
	4 【ペアRPG】 ヘアメイクについての調査：ヘアメイクについて説明する
	5 業界志望作成1
	6 業界志望作成2
	7 職種志望作成1
	8 職種志望作成2
	9 【表現力向上】 志望する職種・志望する業界についての発話トレーニング
	10 【企業調査】 エリアを絞り、そのエリアにあるウェディング企業を調査する1
	11 【企業調査】 エリアを絞り、そのエリアにあるウェディング企業を調査する2
	12 【企業調査】 エリアを絞り、そのエリアにあるウェディング企業を調査する3
	13 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	14 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	15 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	16 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	17 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の強みを再確認する
	18 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の弱みを再確認する
	19 【オリジナルキャリアデザイン】 10年後までに身につけたいスキルを考える
	20 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	21 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	22 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	23 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	24 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	25 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	26 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	27 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	28 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	29 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	30 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	接客サービス実践Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ブライダルビューティー学科		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
単位数	3単位		
授業回数	45回		
授業概要	挙式作成を行うにあたり、グループワークを通じウエディングスタッフの仕事への理解と協調性を高めていく		
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ		
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウエディングを成功させる様々なスタッフの動きを学習する		
教科書	配布プリント		
特記			
授業計画	1	テーマ)自分の理想のウエディング	31 オリジナル挙式演習 2
	2	プランニング)自分の理想のウエディング	32 オリジナル挙式リハーサル
	3	テーマ)"かわいい"	33 オリジナル挙式リハーサル
	4	"かわいい"を希望のお客様へのプランニング	34 オリジナル挙式 最終調整
	5	テーマ)"たのしい"	35 オリジナル挙式発表会準備
	6	"たのしい"を希望のお客様へのプランニング	36 オリジナル挙式発表会準備
	7	テーマ)"感動"	37 発表会準備・最終リハーサル
	8	"感動"を希望のお客様へのプランニング	38 オリジナル挙式発表会
	9	テーマ)"成長"	39 オリジナル挙式発表会
	10	"成長"を希望のお客様へのプランニング	40 担当者をシャッフルしてのトレーニング①
	11	テーマ)"わ"	41 担当者をシャッフルしてのトレーニング②
	12	"わ"を希望のお客様へのプランニング	42 担当者をシャッフルしてのトレーニング③
	13	サプライズ)1新郎から新婦へのロマンチックなサプライズ・ 2目立ちたくない人へのサプライズ	43 担当者をシャッフルしてのトレーニング④
	14	テーマ)友人の理想のウエディング(ベアー)	43 オリジナル挙式実技テスト
	15	友人の理想のウエディングのプランニング(ベアー)	45 オリジナル挙式実技テスト
	16	オリジナル挙式考案1 (テーマ・場所・役割)	
	17	オリジナル挙式考案2 (進行・演出概略)	
	18	オリジナル挙式考案4 (会場装飾・アイテム)	
	19	オリジナル挙式演習1	
	20	オリジナル挙式考案5 (会場装飾・アイテム)	
	21	オリジナル挙式考案6 (演出詳細・台本・音)	
	22	オリジナル挙式考案7 (演出詳細・台本・音)	
	23	オリジナル挙式考案8 (演出詳細・台本・音)	
	24	演習進行・BGM・司会台本作成	
	25	演習進行導線表作成	
	26	受付・チャペル誘導	
	27	新郎新婦入場・新郎新婦紹介	
	28	誓いの言葉・指輪の交換	
	29	誓約書サイン・結婚宣言・退場	
	30	オリジナル挙式演習 1	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネーターの基本を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	ブライダルコーディネーターの役割と業務
	2	ブライダルの基礎知識／結婚の定義、結婚式の歴史と文化
	3	ブライダルの基礎知識／見合い、婚約、結納
	4	ブライダルの基礎知識／結婚式の種類と特徴、披露宴のスタイルと内容
	5	ブライダルの基礎知識／料理、トータルコーディネート、衣装
	6	ブライダルの基礎知識／ヘアメイク、フラワーアイテム
	7	ブライダルの基礎知識／会場コーディネート
	8	ブライダルの基礎知識／ペーパーアイテム、ウェルカムアイテム、引出物
	9	ブライダルの基礎知識／音響、照明、司会、映像
	10	ブライダル市場／ブライダルの経営管理
	11	クレームへの対応
	12	ブライダルコーディネート／ヒアリング、プランニングとプレゼンテーション
	13	手配業務
	14	当日業務
	15	復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネート応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネート技能検定3級の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	ブライダルコーディネート技能検定3級合格を目指す	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルプロデュース I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	チームを作成し、オリジナルウエディングを作成する。そのためのペーパーアイテム・演出アイテム・会場装飾についての理解を深め作成する。	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	披露宴における各スタッフの役割を理解する オリジナルウエディングをプランニングし成功させる。	
教科書	配布プリント	
特記		
	1	ペーパーアイテム 1
	2	ペーパーアイテム 2
	3	ペーパーアイテム 3
	4	ペーパーアイテム 4
	5	ペーパーアイテム 5
	6	演出アイテム 1
	7	演出アイテム 2
	8	演出アイテム 3
	9	演出アイテム 4
	10	演出アイテム 5
	11	会場装飾 1
	12	会場装飾 2
	13	会場装飾 3
	14	会場装飾 4
	15	会場装飾 5
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルプロデュースⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	チームを作成し、オリジナルウェディングを作成する。オリジナルの演出や進行を検討し準備する。	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	披露宴における各スタッフの役割を理解する オリジナルウェディングをプランニングし成功させる	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	オリジナルプランの検討 1
	2	オリジナルプランの検討 2
	3	会場視察
	4	オリジナルプランの修正 1
	5	オリジナルプランの修正 2
	6	オリジナルプランの修正 3
	7	配役の決定
	8	オリジナル挙式プロデュース 1
	9	オリジナル挙式プロデュース 2
	10	オリジナル披露宴プロデュース 1
	11	オリジナル披露宴プロデュース 2
	12	オリジナルウェディングチーム制作 1
	13	オリジナルウェディングチーム制作 2
	14	オリジナルウェディングチーム制作 3
	15	オリジナルウェディング 作成物テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	オリジナルウェディング		
実務家教員	○		
学部・学科	ブライダルビューティー学科		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
単位数	3単位		
授業回数	45回		
授業概要	チームを作成し、オリジナルウェディングを作成する		
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ		
達成目標	披露宴における各スタッフの役割を理解する オリジナルウェディングをプランニングし成功させる		
教科書	配布プリント		
特記	オリジナルウェディング実施会場のスタッフからの指導を受けつつ進める形式である。		
授業計画	1	料飲サービスの復習 1	31 総合演習 6
	2	料飲サービスの復習 2	32 総合演習 7
	3	料飲サービスの復習 3	33 総合演習 8
	4	料理マネジメント 1	34 総合演習 9
	5	料理マネジメント 2	35 現地リハーサル 1
	6	料理マネジメント 3	36 現地リハーサル 2
	7	披露宴におけるキャブテン業務の理解1	37 現地リハーサル 3
	8	披露宴におけるキャブテン業務の理解2	38 リハーサル 1
	9	演出に合わせた動きのトレーニング 1	39 リハーサル 2
	10	演出に合わせた動きのトレーニング 2	40 リハーサル 3
	11	演出に合わせた動きのトレーニング 3	41 搬入・アイテム準備
	12	挙式・披露宴のプロデュース	42 オリジナルウェディング発表会
	13	会場での打ち合わせ	43 オリジナルウェディング発表会
	14	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	44 オリジナルウェディング発表会
	15	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	45 振り返り・グループディスカッション
	16	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	
	17	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	
	18	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	
	19	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出）	
	20	オリジナル演出プラン演習1	
	21	オリジナル演出プラン演習2	
	22	オリジナル演出プラン演習3	
	23	オリジナルウェディング パート練習1	
	24	オリジナルウェディング パート練習2	
	25	オリジナルウェディング パート練習3	
	26	総合演習 1	
	27	総合演習 2	
	28	総合演習 3	
	29	総合演習 4	
	30	総合演習 5	
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディングプランニング	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	8回	
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行う。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	テーマに合わせてプランニングしプレゼンテーションを実施する。	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ウエディングプランニング応用1（ウエディングセールス）
	2	ウエディングプランニング応用2（制約のある中でのプランニング・全体テーマの発表）
	3	ウエディングプランニング応用3（ご当地ウエディングについてのGD）
	4	ご当地ウエディングについての調査1・プランニング
	5	ご当地ウエディングについての調査2・プランニング
	6	プレゼンテーション演習1
	7	リハーサル
	8	発表会・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルヘアメイク I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	8回	
授業概要	イメージに合わせたメイクを学び、ウェディングヘアメイクを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	ドレスやモデルの希望イメージにあったウェディングヘアメイクを行う	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	イメージメイクとは
	2	ウェディングフォトの撮影技術習得
	3	ウェディングフォトのポージング指示練習
	4	ブライダルヘアメイクフォト撮影 1
	5	ブライダルヘアメイクフォト撮影 2
	6	コラージュ作成
	7	コラージュ作成
	8	発表会
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビューティーキャリアデザイン
実務家教員	
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	ビューティー企業や職種について理解し発表する力を伸ばす
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	業界や職種についてのプレゼン力を向上する
教科書	配布プリントと資料
特記	
授業計画	1 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の5年後、10年後、20年後を想像する
	2 エステティック業界とは サロンの種類の違いについて調査する
	3 メイク業界とは ブランドと会社の違いを理解する、ブライダルヘアメイクの調査
	4 ネイル業界とは
	5 業界志望作成1
	6 業界志望作成2
	7 職種志望作成1
	8 職種志望作成2
	9 【表現力向上】 志望する職種・志望する業界についての発話トレーニング
	10 【企業調査】 業界を絞り、その業界のビューティー企業を調査する1
	11 【企業調査】 業界を絞り、その業界のビューティー企業を調査する2
	12 【企業調査】 業界を絞り、その業界のビューティー企業を調査する3
	13 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	14 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	15 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	16 【表現力向上】 面接形式での発話トレーニング
	17 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の強みを再確認する
	18 【オリジナルキャリアデザイン】 自分の弱みを再確認する
	19 【オリジナルキャリアデザイン】 10年後までに身につけたいスキルを考える
	20 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	21 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	22 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	23 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	24 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	25 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	26 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	27 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	28 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	29 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
	30 【オリジナルキャリアデザイン】 自分自身の未来に向けてのスキルアップ
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	認定エステティシャンⅢ		
実務家教員	○		
学部・学科	ブライダルビューティー学科		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
単位数	3単位		
授業回数	45回		
授業概要	ボディエステ・フェイシャルエステの実技やカウンセリングを実習を通じて学習する		
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ		
達成目標	認定エステティシャン技術試験の合格点数基準に達していること		
教科書	日本エステティック協会新エステティック学		
特記	エステサロンの経営も実施している認定指導講師の指導と監修によるエステティック授業である。		
授業計画	1	【理論】公衆衛生・衛生管理	31 【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）
	2	【技術】ボディカルテ作成（相モデル）	32 【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）
	3	【技術】ボディカルテ作成（相モデル）	33 【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）
	4	【理論】サロン経営学	34 【技術】ホテイ試験対策（相モデル）
	5	【技術】ボディカルテ作成（相モデル）	35 【技術】ホテイ試験対策（相モデル）
	6	【技術】ボディカルテ作成（相モデル）	36 【技術】ホテイ試験対策（相モデル）
	7	【理論】接客マナー	37 【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）
	8	【技術】フェイシャルカルテ作成（相モデル）	38 【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）
	9	【技術】フェイシャルカルテ作成（相モデル）	39 【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）
	10	【理論】救急法	40 【実技試験】技術・ホテイ
	11	【技術】フェイシャル総合演習	41 【実技試験】技術・ホテイ
	12	【技術】フェイシャル総合演習	42 【実技試験】技術・ホテイ
	13	【技術】ボディ総合演習	43 【資格試験】技術・フェイシャル
	14	【技術】ボディ総合演習	44 【資格試験】技術・フェイシャル
	15	【技術】ボディ総合演習	45 【資格試験】技術・フェイシャル
	16	【技術】フェイシャル総合演習	
	17	【技術】フェイシャル総合演習	
	18	【技術】フェイシャル総合演習	
	19	【技術】ボディ総合演習	
	20	【技術】ボディ総合演習	
	21	【技術】ボディ総合演習	
	22	【技術】ホテイ試験対策（相モデル）	
	23	【技術】ホテイ試験対策（相モデル）	
	24	【技術】ホテイ試験対策（相モデル）	
	25	【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）	
	26	【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）	
	27	【技術】フェイシャル試験対策（相モデル）	
	28	【技術】ホテイ試験対策（相モデル）	
	29	【技術】ホテイ試験対策（相モデル）	
	30	【技術】ホテイ試験対策（相モデル）	
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	認定エステティシャンⅣ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	実技形式にてエステティックの技術を深める	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	多様なお客様のニーズに的確に応える知識、技術、サービスを提供できる能力	
教科書	日本エステティック協会新エステティック学	
特記	エステサロンの経営も実施している認定指導講師の指導と監修によるエステティック授業である。	
授業計画	1	【技術】ボディ機器・痩身（相モデル）
	2	【技術】ボディ機器・痩身（相モデル）
	3	【技術】ボディ機器・痩身（相モデル）
	4	【技術】ボディ機器・痩身（相モデル）
	5	【技術】ボディ機器・痩身（相モデル）
	6	【技術】ボディ機器・痩身（相モデル）
	7	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	8	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	9	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	10	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	11	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	12	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	13	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	14	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
	15	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	認定エステティシャン理論	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	15回	
授業概要	エステティックセンター試験の合格に向けての理論	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	認定エステティックセンター試験合格レベルのスキルを身につける	
教科書	エステティシャンセンター試験筆記試験例題集	
特記		
授業計画	1	現状確認テスト（エステティック概論・皮膚科学・解剖生理学）
	2	スコアアップ演習
	3	現状確認テスト（心身生理学・ホメオスタシス・衛生消毒・運動生理学）
	4	スコアアップ演習、再テスト
	5	現状確認テスト（運動生理学・関連法規・栄養学）
	6	スコアアップ演習、再テスト
	7	現状確認テスト（化粧品学・電気学・機器学・サロン救急法）
	8	スコアアップ演習、再テスト
	9	現状確認テスト（救急・カウンセリング・マネジメント・実技理論・脱毛理論）
	10	スコアアップ演習、再テスト
	11	直前総合演習
	12	直前総合演習
	13	直前総合演習
	14	直前総合演習
	15	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考	現状確認テスト時には60%スコア目標 12コマ目 総合演習では模擬テスト75%目標 15コマ目 総合演習では模擬テスト90%目標	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容				
授業科目	イメージブランニング				
実務家教員					
学部・学科	ブライダルビューティー学科				
履修年次	2年次				
開講区分	後期				
科目区分	選択				
授業方法	演習及び実習				
単位数	6 単位				
授業回数	75回				
授業概要	卒業制作(ビューティーに向けて)イメージをうみだし、2年間で身につけた総合的なスキルを活かし実施する				
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ				
達成目標	イメージに合わせてヘアメイク・衣装などを含めて形にできる技術を身につける				
教科書	配布プリント				
特記					
授業計画	1	様々な色でのカラーリング1	31	ネイルデザイン考案1	61 総合実習7
	2	様々な色でのカラーリング2	32	ネイルデザイン考案2	62 総合実習8
	3	ミクスメディアアート1	33	ネイルデザイン考案3	63 総合実習9
	4	ミクスメディアアート2	34	ネイルデザイン考案4	64 総合実習10
	5	3Dアート1	35	ネイルデザイン考案5	65 総合実習11
	6	3Dアート2	36	衣装制作1・総合準備実習	66 総合実習12
	7	ミクスメディア演習1	37	衣装制作2・総合準備実習	67 現地リハーサル
	8	ミクスメディア演習2	38	衣装制作3・総合準備実習	68 現地リハーサル
	9	3Dアート演習1	39	衣装制作4・総合準備実習	69 タイムトライアルリハーサル1
	10	3Dアート演習2	40	衣装制作5・総合準備実習	70 タイムトライアルリハーサル2
	11	3Dアート演習3	41	表現力向上1 (BGM・ショー構成)	71 荷物準備・搬入
	12	3Dアート演習4	42	表現力向上2 (BGM・ショー構成)	72 ビューティーショー本番1
	13	3Dアート演習5	43	表現力向上3 (BGM・ショー構成)	73 ビューティーショー本番2
	14	ネイルエクステンション1	44	表現力向上4 (BGM・ショー構成)	74 ビューティーショー本番3
	15	ネイルエクステンション2	45	表現力向上5 (BGM・ショー構成)	75 振り返り・グループディスカッション
	16	ガイダンス (テーマ・ヘア・イメージ)	46	総合制作1*タイムトライアル	
	17	テーマ・ヘア・イメージ決定	47	総合制作2*タイムトライアル	
	18	ビューティーショー研究	48	総合制作・ショー準備1	
	19	テーマ研究・考案	49	総合制作・ショー準備2	
	20	コンセプトシート作成	50	総合制作・ショー準備3	
	21	コンセプトシート作成	51	総合制作・ショー準備4	
	22	ヘアメイクデザイン考案1	52	総合制作・ショー準備5	
	23	ヘアメイクデザイン考案2	53	総合制作1*タイムトライアル	
	24	ヘアメイクデザイン考案3	54	総合制作2*タイムトライアル	
	25	ヘアメイクデザイン考案4	55	総合実習1	
	26	ヘアメイクデザイン考案5	56	総合実習2	
	27	ヘアメイクデザイン考案6	57	総合実習3	
	28	ヘアメイク実技練習1	58	総合実習4	
	29	ヘアメイク実技練習2	59	総合実習5	
	30	ヘアメイク実技練習3	60	総合実習6	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価				
備考					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アドバンスメイクアップⅡ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	応用レベルのメイク技術を習得し、テーマ別ヘアメイクを作成する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	イメージに合わせたヘアメイクや会場装飾を学び、表現できるようになる。	
教科書	配布プリント	
特記	メイク業界での勤務経験のある講師によるイメージに合わせた各種のメイク技術を学ぶ授業である。	
授業計画	1	イメージメイク1（和装）
	2	イメージメイク2（夜会巻）
	3	イメージメイク3（夜会巻＋和装）
	4	イメージメイク実践練習
	5	イメージメイク4（傷）
	6	【演習】ショー研究
	7	イメージメイク5（ハロウィン）
	8	【演習】イメージメイク演習
	9	イメージメイク6（ドラッグクイーン）
	10	イメージメイク7（ドラッグクイーン）
	11	【演習】ドラッグクイーン演習
	12	テーマヘアメイク作成1
	13	テーマヘアメイク作成2
	14	テーマヘアメイク作成3
	15	テーマヘアメイク 作品制作
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディングキャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	人に伝える力を向上させるトレーニング	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	ウエディング業界について理解し営業を意識したプレゼンテーション力を向上する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	面接トレーニング（第一印象を向上する）
	2	ナンバリングの復習 ナンバリングを利用した文章の発表（第1印象意識）
	3	A I D M A の法則の復習 身近な文房具のアピール（第1印象意識）
	4	【表現力向上】 自分の好きな商品をアピールする
	5	【表現力向上】 友達に送るプレゼントを調べる
	6	【表現力向上】 友達に送るプレゼントをアピールする（第1印象意識発表）
	7	【表現力向上】 自分が挙げたいと思う結婚式場を調べる
	8	【表現力向上】 自分が挙げたいと思う結婚式場をアピールする
	9	【表現力向上】 教員が選んだ結婚式場を調べる
	10	【表現力向上】 教員が選んだ結婚式場をアピールする
	11	【接客RP応用】 自分が愛用しているアイテムを購入した金額より高く売る1
	12	【接客RP応用】 自分が愛用しているアイテムを購入した金額より高く売る2
	13	【接客RP応用】 教員が指定したアイテムを高く売る(学生が興味を持ちそうなアイテム)
	14	【接客RP応用】 教員が指定したアイテムを高く売る(学生が興味なさそうなアイテム)
	15	グループディスカッション(議題:営業を成功させるために何が必要か)
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール 応用
実務家教員	
学部・学科	ブライダルビューティー学科
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
単位数	2 単位
授業回数	30回
授業概要	マナー・プロトコールの応用知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	2級合格できるレベルのスキルを身につける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義
	2 1章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー
	3 2章：プロトコールの原則、席次例
	4 2章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物
	5 2章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション
	6 3章：メラビアン法の法則、礼装の基準
	7 3章：贈答、手紙のマナー
	8 4章：ビジネスマナー、名刺の扱い方
	9 4章：電話対応、トラブル対応、来客対応
	10 4章：ビジネス文書、押印、電子メール
	11 5章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法
	12 5章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー
	13 6章：お酒のマナー
	14 7章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼
	15 8章：結婚の変遷、結婚式のマナー
	16 9章：仏式の葬儀、神式の葬儀
	17 9章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー
	18 10章：1月から12月の行事
	19 序章・1章の集中講義、序章・1章を範囲とした確認テスト
	20 2章の集中講義、2章を範囲とした確認テスト
	21 3章の集中講義、3章を範囲とした確認テスト
	22 4章の集中講義、4章を範囲とした確認テスト
	23 5章の集中講義、5章を範囲とした確認テスト
	24 6章の集中講義、6章を範囲とした確認テスト
	25 7章の集中講義、7章を範囲とした確認テスト
	26 8章の集中講義、8章を範囲とした確認テスト
	27 9章の集中講義、9章を範囲とした確認テスト
	28 10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト
	29 模擬テスト1
	30 模擬テスト2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディング実務Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ブライダル業の実際の接客業務についてロールプレイングを実施して理解を深める	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ウェディングプランナーの仕事を理解する(抑揚意識した発表/接客デモンストレーション)
	2	問い合わせ電話対応ロールプレイング
	3	お出迎え～ドリンク提供ロールプレイング
	4	お出迎え～ドリンク提供ロールプレイング
	5	会場案内ロールプレイング(チャペル・披露宴会場)
	6	お出迎えから会場案内(チャペル)までのロールプレイングテスト
	7	お出迎えから会場案内(チャペル)までのロールプレイングテスト
	8	衣裳)電話受付→カウンセリング、コラージュ
	9	衣裳)フィッティングロールプレイング(衣裳サイズ・小物など含む)
	10	衣裳)ブライダルフェア用フィッティングロールプレイング
	11	見積)お客様に合った見積り作成(ヒアリングからの作成)
	12	見積)お客様に合った見積り提案(ロールプレイング)
	13	見積)復習
	14	見積)ロールプレイングテスト
	15	衣裳電話受付カウンセリングロールプレイングテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネイル2級検定対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ネイル検定2級に関するスキルを学習する。	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ネイル検定2級合格レベルのスキルを身につける	
教科書	J N Aテクニカルシステムベーシック改訂版	
特記		
授業計画	1	ネイル2級についてのガイダンス
	2	チップラップ 1
	3	チップラップ 2
	4	ケア（2級レベル）1
	5	ケア（2級レベル）2
	6	受験時期にあわせたカラーリング指導1
	7	受験時期にあわせたカラーリング指導2
	8	受験時期にあわせた アート指導1
	9	受験時期にあわせた アート指導2
	10	パーツ練習 1 ・ 理論演習
	11	パーツ練習 2 ・ 理論演習
	12	検定の流れ再確認 検定総合演習1
	13	検定総合演習2
	14	最終 効果測定（相モデルにて実施）
	15	最終 効果測定（相モデルにて実施）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アドバンスネイル	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	ネイル 2 級や中級ジェルネイルレベルの応用技術を身に着ける	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ネイルの応用技術を使いこなせるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	様々な色でのカラーリング 1
	2	様々な色でのカラーリング 2
	3	ネイルエクステンション 1
	4	ネイルエクステンション 2
	5	ネイルエクステンション 3
	6	ネイルエクステンション 4
	7	ネイルエクステンション 5
	8	フレンチジェルネイル 1
	9	フレンチジェルネイル 2
	10	フレンチジェルネイル 3
	11	応用ネイルアート 1
	12	応用ネイルアート 2
	13	応用ネイルアート 3
	14	効果測定 1
	15	効果測定 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	中級ジェルネイル検定対策Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	中級ジェルネイルで利用するスキルを実技形式で学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	中級ジェルネイルのスキルを身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ジェル 中級道具お渡し
	2	使い方 デモンストレーション、ジェルオフ（各自）
	3	ジェルオフ～プレパレーション（相モデル）
	4	イクステンション
	5	イクステンション
	6	イクステンション
	7	カラーグラデーション
	8	カラーグラデーション
	9	カラーグラデーション
	10	フレンチネイル
	11	フレンチネイル
	12	フレンチネイル
	13	総合演習
	14	総合演習
	15	総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アドバンスメイクアップⅠ	
実務家教員	○	
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	イメージに合わせたヘアメイクを実習形式で学ぶ	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	イメージに合わせたヘアメイクを学び、表現できるようになる。	
教科書	配布プリント	
特記	メイク業界での勤務経験のある講師によるイメージに合わせた各種のメイク技術を学ぶ授業である。	
授業計画	1	イメージメイク理論・イメージの広げ方
	2	キュートメイク
	3	キュートメイク応用
	4	フレッシュメイク
	5	フレッシュメイク応用
	6	エレガントメイク
	7	エレガントメイク応用
	8	クールメイク
	9	クールメイク応用
	10	ブライダルイメージづくり（キュート・フレッシュ）
	11	ブライダルイメージづくり（エレガント・クール）
	12	ブライダルオリジナルイメージ作成 1
	13	ブライダルオリジナルイメージ作成 2
	14	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 1
	15	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングメイク応用	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	イメージに合わせたヘアメイク・会場コーディネート、アイテムプランニングを総合的に学ぶ	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	イメージに合わせたヘアメイク・会場コーディネート、アイテムプランニングを総合的に表現できるようになる	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	イメージメイク理論・イメージの広げ方
	2	キュートメイクやイメージの作り方
	3	キュートイメージづくり応用
	4	フレッシュメイクやイメージの作り方
	5	フレッシュイメージづくり応用
	6	エレガントメイクやイメージの作り方
	7	エレガントイメージづくり応用
	8	クールメイクやイメージの作り方
	9	クールイメージづくり応用
	10	ブライダルイメージづくり 1
	11	ブライダルイメージづくり 2
	12	ブライダルオリジナルイメージ作成 1
	13	ブライダルオリジナルイメージ作成 2
	14	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 1
	15	ブライダルオリジナルイメージフォト撮影 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	プライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る	
教科書	実用中国語10課（白帝社）	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r 化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう年, 月, 日, 曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」
	15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる	
教科書	外販教材・問題集	
特記		
授業計画	1	オリエンテーション；韓国語に関する豆知識 基本母音
	2	基本子音①説明&子音「K」 復習と会話
	3	小テスト 基本子音②－「N」 & 「T」 & 「R」 基本子音③－「M」 & 「P」 & 「S」
	4	復習と会話 基本子音④－「J」 & 「H」 +まとめ
	5	小テスト 激音①－「Ch」 & 「Kh」 復習と会話
	6	激音②－「Th」 & 「Ph」 +まとめ 濃音①－「KK」 & 「TT」 & 「PP」
	7	小テスト 復習と会話 濃音②－「SS」 & 「JJ」 +まとめ
	8	パッチム①〔P20の説明、P23N〕 復習と会話
	9	小テスト パッチム②〔P20K、P21B〕 パッチム③〔P22M、P21NG〕
	10	復習と会話 パッチム④〔P23L、P22T〕 +まとめ
	11	小テスト 合成母音①〔P25&26の説明〕 復習と会話
	12	合成母音②〔P27、28〕 <1課>私は日本人です。
	13	小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。
	14	まとめ <1課>宿題チェック／総復習
	15	最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ガイダンス、接客考察のディスカッション
	2	外部の接客を知る1
	3	外部の接客を知る2
	4	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	5	外部の接客を知る1
	6	外部の接客を知る2
	7	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	8	外部の接客を知る1
	9	外部の接客を知る2
	10	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	11	外部の接客を知る1
	12	外部の接客を知る2
	13	調査した外部接客に関するグループディスカッション
	14	外部の接客を知る1
	15	調査した外部接客に関するグループディスカッションとレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービスⅤ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	様々な外部の方の考え方に触れ、その内容を考察し、見聞を深めていく	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	様々な外部の方の考え方に触れ、多様なお客様に対応できる接客力を身につける	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	実務家講演1 とその講演についてのディスカッション
	2	ビジネスマナー向上
	3	実務家講演2 とその講演についてのディスカッション
	4	ビジネス会話力向上
	5	実務家講演3 とその講演についてのディスカッション
	6	ビジネスマナー向上
	7	実務家講演4 とその講演についてのディスカッション
	8	ビジネス会話力向上
	9	実務家講演5 とその講演についてのディスカッション
	10	ビジネスマナー向上
	11	実務家講演6 とその講演についてのディスカッション
	12	ビジネス会話力向上
	13	実務家講演7 とその講演についてのディスカッション
	14	ビジネス会話力向上
	15	実務家講演8 とその講演についてのディスカッション
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2 年	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基本の C U S とアンダートーン配色を学び、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	パーソナルカラー 3 級に合格できるレベルの知識を身に着ける	
教科書	パーソナルカラー検定 3 級公式テキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス パーソナルカラーとは・業界における活用方法など
	2	第 1 章 色彩と文化 四季・色と生活・色の歴史
	3	第 1 章 色彩と文化 色の種類
	4	第 1 章 習熟理解度テスト
	5	第 2 章 色彩理論 色の仕組み 光・眼・三属性
	6	第 2 章 色彩理論 CUS 表色系 色相・色調・アンダートーン
	7	第 2 章 色彩理論 CUS 表色系 色相配色／色調配色
	8	第 2 章 色彩理論 色の三属性と対比現象
	9	第 2 章 色彩理論 色の感情効果
	10	第 2 章 色彩理論 色の配色効果
	11	第 2 章 習熟理解度テスト
	12	第 3 章 色彩とファッション ファッション概論
	13	第 3 章 色彩とファッション イメージ用語の基礎知識・ブライダル
	14	第 3 章 習熟理解度テスト
	15	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ブライダルビューティー学科	
履修年次	2 年	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1 単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基本のC U S とアンダートーン配色を学び、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	パーソナルカラー 3 級合格レベルの知識を身につけた上で、パーソナルカラー診断のための基礎知識を習得する	
教科書	パーソナルカラー検定 3 級公式テキスト	
特記		
授業計画	1	第 4 章 パーソナルカラー 肌の色、皮膚の構造
	2	第 4 章 パーソナルカラー 髪色の科学、ヘアメイク
	3	第 4 章 パーソナルカラー 特徴、アンダートーン
	4	第 4 章 パーソナルカラー パステルサマー
	5	第 4 章 パーソナルカラー ブリリアントウィンター
	6	第 4 章 パーソナルカラー ブライトスプリング
	7	第 4 章 パーソナルカラー ディープオータム
	8	第 4 章 習熟理解度テスト
	9	パーソナルカラー診断基礎知識①
	10	パーソナルカラー診断基礎知識②
	11	演習 パーソナルカラー診断①
	12	演習 パーソナルカラー診断②
	13	演習 パーソナルカラー診断③
	14	演習 パーソナルカラー診断④
	15	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識や技術等を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢及び出席状況を含め総合的に評価	
備考		